



応用生態工学会第22回全国大会

小さな自然再生が中小河川を救う！VI リターンズ

2018
9/22
(土)

© Itsuha Izawa

【開催趣旨】

2012年に第1回の自由集会を開催したことを機に、小さな自然再生に取り組む仲間のネットワークが形成され、JRRNの支援を得ながら事例集の出版、ウェブサイトを通じた情報発信、講習会の開催などを行ってきました。また、新たに取り組みを始める地域や主体も全国的に増えてきました。中小河川における多自然川づくりの補完としての役割や、地域コミュニティの再生という効用にも期待が高まっています。

しかしその一方で、「水辺の小さな自然再生は生態系保全にどれほど効果があるのか?」、「検証はきちんとされているのか?」、「どれくらいやったら、効果があったといえるのか?」、といった疑問の声も良く聞かれます。第6回となる今回は、過去の国内外での事例をレビューしながら、そんな疑問の答えを探っていきたいと思います。

【日時】平成30年9月22日(土) 15:30~17:30

【場所】東京工業大学 大岡山キャンパス西9号館3F W933 講義室

【企画・主催】原田守啓(岐阜大)、三橋弘宗(兵庫県立大)、林博徳(九州大)

【主な内容】

国内外における小さな自然再生に類する取り組みのレビューと事例紹介を踏まえ、小さな自然再生をより効果的に進めるための方策や、計画・実施・検証のあり方について会場を交えて議論します。少しでも興味のある方はぜひご参加ください。

【協力】日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN)

応用生態工学会 自由集会K

9/22 15:30-17:30 W933講義室

小さな自然再生が中小河川を救う！VI リターンズ

今回のテーマ：効果の検証

「水辺の小さな自然再生は生態系保全にどれほど効果があるのか？」

「検証はきちんとなされているのか？」

「どれくらいやったら、効果があったといえるのか？」

水辺の小さな自然再生 活動経緯

➤ ELR2012 東京大会 自由集会「小さな自然再生が中小河川を救う！」

- ・ 小さな自然再生と多自然川づくりとの位置づけ／事例の集積、体系化が必要
- ・ 市民参加の川づくりのツールとしての期待

2008年 中小河川の河道計画の技術基準

2010年 中小河川の河道計画の技術基準改訂

➤ 2013年 17回大阪大会 自由集会II

- ・ 多自然川づくりの中の小さな自然再生の位置づけは？
- ・ 小さな自然再生を実施するうえでの制度面の課題
- ・ 科学的アプローチによる目標設定の必要性

CBD-COP10 愛知目標 2010-2020目標

生物多様性国家戦略2012-2020／生物多様性地域戦略の策定

2014年 自然再生推進法第2回見直しで自然再生基本方針に「小さな自然再生の推進」が記載される

➤ 2014年 18回東京大会 自由集会III

- ・ 小さな自然再生の実施体制に焦点をあてた議論

JRRNの支援による普及啓発促進・研究会活動

- ・ 2014年 事例集編集委員会設立
- ・ 2015年3月「水辺の小さな自然再生」事例集刊行

➤ 2015年 19回郡山大会 自由集会IV

- ・ 事例集の紹介と新たな仲間を増やすための仕組み

- ・ 2015年 「水辺の小さな自然再生」研究会
現地研修会、ホームページ開設

➤ 2016年 20回東京大会 自由集会V

- ・ 中小河川の多自然川づくり+小さな自然再生という路線
- ・ より広い主体の参画を促すための仕組みや情報インフラのあり方

- ・ 2016年 現地研修会、リーフレット作成

➤ ELR2017 名古屋大会 (自由集会お休み…今後に向けて一度立ち止まり)

- ・ 2017年 現地研修会、PRビデオ作製

➤ 2018年 22回東京大会 自由集会VI リターンズ！

- ・ 水辺の小さな自然再生の効果検証、どこまでの効果を期待してよいのか？をレビューし議論する！

➤ 2019年 1月 ??????????????????

2011年 東日本震災
2014年 広島土砂災害
2015年 関東東北豪雨
2016年 北海道台風豪雨 熊本地震
2017年 九州北部豪雨 秋田豪雨
2018年 西日本豪雨 大阪北部地震
台風21号災害 北海道地震

今回のテーマ：効果の検証

水辺の小さな自然再生は着実に広がってきているように思われますが、一方でこんな疑問の声もきこえてきます。

「小さな自然再生の効果検証はきちんとされているのか？」

「小さな自然再生は生態系保全にどれほど効果があるのか？」

「…どれくらいやったら、効果があったといえるだろうか？」



これらの疑問に対する答えを探すために、今日は国内外の事例のレビューや、効果検証がきちんとされている事例紹介、国際的な学術におけるマイナーレステーションの扱いなどを見ながら、議論を深めたいと思います。

プログラム

時間の目安
15:30開始

- | | | |
|--|------------------|--------|
| 1. 企画趣旨／水辺の小さな自然再生の経緯とショートレビュー | 原田守啓（岐阜大） | 10min+ |
| 2. 話題提供1：国内事例の状況・海外における取組状況 | 和田 彰（JRRN） | 10min+ |
| 3. 話題提供2：河川-稲作農地における生態系ネットワークの再生
～再生事業適地の推定と官民協同による事業効果 | 米倉竜次（岐阜県水産研） | 20min+ |
| 4. 話題提供3：室見川のシロウオの産卵環境と地域による産卵場造成 | 伊豫岡宏樹（福岡大学） | 20min+ |
| 5. 総括コメント／小さな自然再生を環境目標に組み込むためには？ | 三橋弘宗（兵庫県立大） | 40min+ |
| 6. 総合討議 | | |
| 7. お知らせとお願い（小さな自然再生サミット／事例収集） | 後藤勝洋（リバーフロント研究所） | 5min |
- 17:30終了予定